



# 地域デジタル基盤活用推進事業採択の お知らせ

～長野市との連携事業～

株式会社NAGANO SPIRIT

2023年7月18日



# ホームタウン長野市との連携

令和4年3月に締結したホームタウン連携推進ビジョンに基づき  
長野市と連携し、地域の活性化を推進していく

その一環として

ホームアリーナ「ホワイトリング」改修に向けたさらなる**体制強化**  
総務省「**地域デジタル基盤活用推進事業**」を活用し、  
ホワイトリングへ**ローカル5G**を導入

ローカル5Gを導入することで

1. **通信環境**を向上し、来場者の**満足度を高め**、バスケットボールの魅力伝えるとともに、**あたらしい体験の創出**を図り、**地域の活性化**を進める。
2. 来場者がスマートフォンを活用しながら、**バスケットボールのリアル体験とデジタル体験のコラボ**による、**新しい楽しみ方**を創出いたします。

# ローカル 5 Gとは

■ローカル 5 Gとは、全国的にサービスを提供する携帯事業者とは異なり、建物内や敷地内での利活用について**個別に免許交付される 5 Gシステム**。地域や産業の個別のニーズに応じて、個別最適化したネットワークをスポット的に柔軟に構築できる。

	エリア	性能の柔軟性	耐災害性
5 G	<p>全国</p>	<p>画一的なニーズを満たす性能</p>	<p>通信が集中して輻輳が発生する可能性</p>
ローカル 5 G	<p>エリア限定で独自の 5 Gシステム構築が可能</p>	<p>例) 高精細映像のアップロード用のリソースを拡大</p> <p>個別最適化</p> <p>用途に応じて必要な性能を柔軟に設定</p>	<p>非常時、輻輳時に強い通信を実現</p>

## <他のシステムと比較した特徴>


- 携帯事業者の 5 Gサービスと異なり、
  - ・使用用途に応じて必要となる性能を柔軟に設定することが可能。  
例. 上り回線（端末⇒基地局）と下り回線（基地局⇒端末）の太さ（映像・情報伝送方向に関する強さの調整）
  - ・他の場所の通信障害や災害などの影響を受けにくい。
- Wi-Fiと比較して、無線局免許に基づく安定的な利用が可能。（移動で途切れにくく、高セキュリティ）



# 総務省 「地域デジタル基盤活用推進事業」の活用

「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて、**地方公共団体等によるデジタル技術を活用した地域課題解決の取組を総合的に支援するもの。**

総務省HP抜粋

<h3>① 計画策定支援</h3> <p>コンサルティング</p>  <p>何かから着手すれば良いかわからない…</p> <p>地域のステークホルダーと連携して、持続可能な推進体制を構築したい</p> <p>費用対効果を高めたい…</p> <p>デジタル技術を活用した地域課題解決のための導入・運用計画策定、推進体制の構築等を専門人材が支援します。</p>	<h3>② 実証事業</h3> <p>新しいソリューションアイデアの実用化</p>  <p>新しい通信技術（ローカル5G、Wi-Fi HaLow、Wi-Fi 6Eなど）を活用して、地域課題の解決を図るソリューションアイデアの実用化に向けた社会実証を支援します。</p>	<h3>③ 補助事業</h3> <p>地域の通信インフラの整備</p>  <p>通信インフラ（ローカル5G、Wi-Fi、LPWAなど）の整備を伴う、デジタル技術による地域課題解決の取組を支援します。</p> <p>■ 補助率 1 / 2</p>
--	--	--



# 地域デジタル基盤活用推進事業採択

報道資料



令和5年6月9日

## 地域デジタル基盤活用推進事業(補助事業) 一次公募に係る採択候補の決定及び二次公募の開始

総務省では、令和5年度 地域デジタル基盤活用推進事業(補助事業)の一次公募に対する提案について、外部有識者の評価を踏まえて採択候補を決定しました。また、本日から令和5年7月28日(金)までの間、同事業の二次公募を実施することとしましたのでお知らせします。

### 1 概要

総務省は、「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けて、地方公共団体などによるデジタル技術を活用した地域課題解決の取組に対して、「地域デジタル基盤活用推進事業」を通じて総合的な支援を実施しています。

この事業の一環として実施する、地域課題の解決を図るために必要となる通信インフラなどの整備経費に対する支援(補助事業)について、地方公共団体や企業・団体などを対象に広く提案を募集しています。

### 2 決定の内容

令和5年3月31日から同年5月10日まで実施した一次公募において合計11件の提案があったところ、外部有識者で構成する評価会による評価結果を踏まえて、以下の9件を採択候補として決定しました。

No	提案団体(主体)	事業名
1	株式会社 I・TECソリューションズ	避難所等支援サービス導入と通信インフラ網の整備事業
2	福島県昭和村	公共インフラWi-Fiネットワーク整備事業
3	株式会社 信州スポーツスピリット	スポーツ施設高機能化に伴うローカル5G整備事業
4	株式会社 ラッキータウンテレビ	地域BWAを活用したネットワークの強化及び遠隔監視カメラの導入・活用
5	和歌山県白浜町	耐災害ネットワーク整備による減災ネットワークインフラの構築と活用
6	山口県周防大島町	ローカル5G等、次世代型超高速通信ネットワークを活用した周防大島町ワーケーションIsland構想の実現の補助事業
7	高知県大川村	大川村防災情報システム整備事業
8	徳島県	徳島県における高精細映像伝送による救急医療遠隔連携の高度化に関する事業
9	一般社団法人 マリンレジャー振興協会	水面送信GPSトラッカーによるマリン・アウトドア安全事業

令和5年6月9日  
採択結果公表

総務省HP抜粋

※採択公募案件の概要は、準備が整い次第、総務省ホームページに掲載予定です。

[https://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/ictrivou/digital\\_kiban/index.html](https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictrivou/digital_kiban/index.html)



# スポーツ施設高機能化に伴うローカル5G整備事業

<b>※実施体制</b>	株式会社NAGANO SPIRIT : 実施主体 日本無線株式会社 : 機器提供、免許申請 エクシオグループ株式会社 : 工事 長野市 : 施設管理者			<b>実施地域</b>	長野県長野市 (真島総合スポーツアリーナ)																																																																																
<b>整備する通信インフラ</b>	▶ローカル5G	<b>主な補助対象機器等</b>	▶ローカル5G基地局及びルーター	<b>目標</b>	▶信州ブレイブウォリアーズのホームゲームにおける平均入場者数を4,000人にUP↑																																																																																
<b>事業概要</b>	▶ローカル5Gを導入し、通信環境の改善を行い、令和5年度には電子決済、モバイルオーダー及びモバイルチケットインゲが滞りなく使用できる環境構築を実施。また、令和7年度までには、大型ビジョン（映像伝送）、LED照明及びゲームクロックの無線化を実施。 ▶県内唯一の通信環境が整備されたアリーナで各種サービスを体感することで、来場者の満足度が高まり、リピーターを含めた観戦者の増加、広域的な交流人口拡大、地域の活性化を実現。																																																																																				
<b>実施スケジュール</b>	<table border="1" data-bbox="489 905 1396 1225"> <thead> <tr> <th></th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付決定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンソーシアム締結</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">機材手配</td> <td></td> <td colspan="2">設置工事</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2">設計</td> <td></td> <td colspan="2">免許申請</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>導入計画書作成</td> <td>頭出し</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>現地調整</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">運用開始</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助金報告書提出</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事期間 2023年11月～12月</li> <li>2. 運用期間 2024年1月～3月</li> </ol>						6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	交付決定										コンソーシアム締結												機材手配				設置工事						設計			免許申請							導入計画書作成	頭出し				現地調整											運用開始											補助金報告書提出
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月																																																																												
交付決定																																																																																					
コンソーシアム締結																																																																																					
		機材手配				設置工事																																																																															
		設計			免許申請																																																																																
		導入計画書作成	頭出し				現地調整																																																																														
								運用開始																																																																													
									補助金報告書提出																																																																												

※ホームアリーナ高機能化による地域活性化を推進する当社が代表となり、長野市内に開発拠点を設け、地域課題の解決に向けた開発をしている日本無線(株)、ローカル5Gにおける総務省実証の経験が豊富であるエクシオグループ(株)、施設所有管理者の長野市のコンソーシアムにより実施する。





# 今後の展望

1. セルフレジ、無人レジ、キャッシュレス決済端末、運搬用AIロボット等の導入により、来場者の更なる利便性を図る
2. バスケ興行に最先端技術（4K8Kリアルタイム高速映像配信、ドローン、360度カメラ、メタバース、デジタルサイネージ等）を導入し、高精細・高臨場感の映像コンテンツ伝送を実現し、ライブ中継、遠隔応援、パブリックビューリング、映像解析等、新たな付加価値を提供していく
3. 企業展示会（IT、機械、アパレル、フード等）、eスポーツ、就職フェア、ベンチャー企業ピッチコンテスト等、ローカル5Gの特長をフルに活かし、多機能かつ多目的用途へホワイトリングの活用範囲を拡充する

長野市や民間事業者と連携し・・・

付加価値を創造し続け、地域活性化を推進していく